



## 上智大学イベロアメリカ研究所

### 2012年度活動報告

(2012年4月～2013年3月)

No. 20 (2013年5月)

#### § 研究会

◆ 研究所共同研究 「グローバル化時代のラテンアメリカ地域研究と教育」

研究代表者：幡谷則子

共同研究者：Nina HASEGAWA、岸川毅、子安昭子、Mauro NEVES、田村梨花、谷洋之、Helena TOIDA、Ana Elisa YAMAGUCHI、矢澤達宏、吉川恵美子

研究発表：（10月31日）研究機構 Festival ポスターセッション参加

研究課題：「グローバル化時代のラテンアメリカ研究と教育：  
在英ブラジル人についての調査研究」

発表者： Ana Elisa YAMAGUCHI

海外出張：矢澤達宏（ブラジル、8月16日～9月2日）

谷洋之（メキシコ、2月21日～3月2日）

◆ ランチタイム・フリートーク

- |      |        |  |
|------|--------|--|
| 第41回 | 4月25日  | 田村梨花「ブラジルにおけるノンフォーマル教育の理論的展開と実践の分析」  |
| 第42回 | 5月31日  | 藤井嘉祥「メキシコのアパレル・マキラ企業における自社ブランド創造の試み」   |
| 第43回 | 6月27日  | Carlos USCANGA “Las relaciones México y Japón a la luz del tratado de Comercio y Navegación de 1924” |
| 第44回 | 7月25日  | Nina HASEGAWA “El Movimiento por la Paz con Justicia y Dignidad y la emergencia nacional en México”  |
| 第45回 | 10月11日 | 増山久美「メキシコ市の大衆の相互扶助についての考察」   |
| 第46回 | 12月19日 | 齋藤亜子「女性村長の選出—メキシコ、オアハカ州の慣習と女性の政治参加」  |
| 第47回 | 1月23日  | Yumi GARCIA DOS SANTOS 「ブラジルにおける貧困撲滅プログラム『ボルサファミリア』は女性のエンパワーメントに貢献するの—サンパウロ市の事例から」                   |

#### § 講演会

- ◆ 5月24日 “Derechos humanos, despojo de tierras y conflicto armado: oportunidades para la construcción de la paz en Colombia”  
（「人権侵害、土地剥奪と武力紛争—コロンビアにおける和平構築機会をめぐって—」）  
Sergio Andrés CORONADO（民衆教育と研究センター研究員、ハベリアナ大学講師兼研究員）
- ◆ 6月11日 “As atividades da educação social através da cultura afro-brasileira: energia da Capoeira Angola da floresta do Norte do Brasil”  
（「アフロ・ブラジル文化による社会教育活動—ブラジル北部の森から、カポエイラ・アンゴラの持つ力—」）  
Contra mestre Bira MARAJÓ（カポエイラ・アンゴラの指導者・クチンボイア協会代表）
- ◆ 7月12日 “Relaciones culturales de México y Japón en la posguerra: un análisis retrospectivo”  
（「戦後の日墨文化交流—回顧的分析—」）  
Carlos USCANGA（メキシコ国立自治大学教授）

- ◆ 10月30日 “Panorama atual da literatura brasileira”  
 (「ブラジル文学の現況」)  
 Luiz RUFFATO, Tatiana SALEM LEVY, Cristóvão TEZZA (ブラジル人作家)  
 <共催:外国語学部ポルトガル語学科、後援:ブラジル大使館>
- ◆ 11月5日 “Prospects and Challenges for Sustainable and Inclusive Economic Growth in Latin America”  
 (「ラテンアメリカの持続可能で包摂的な経済成長のための課題と展望」)  
 Fausto MEDINA-LÓPEZ (世界銀行独立評価グループ国際開発シニアコンサルタント)
- ◆ 11月6日 “Mexico and Latin America: Uncertain Roads to Overcome Inequality and Social Injustice  
 Exploring the Nature of Difficulties Latin American countries are facing in the global world”  
 (「メキシコとラテンアメリカ—不平等の克服と社会正義への不安定な道程—」)  
 Raquel SOSA ELÍZAGA (メキシコ国立自治大学教授)  
 <主催:グローバルスタディーズ研究科地域研究専攻、共催:イベロアメリカ研究所>
- ◆ 12月6日 “Investigación etnográfica de la indumentaria y el tejido maya de Guatemala: experiencias recientes (2002-2012)”  
 (「グアテマラ・マヤ先住民の織りと民族衣装—私のフィールドノートから(2002~2012)—」)  
 Barbara KNOKE DE ARATHOON (グアテマラ、イシチュエル織物博物館研究員及びバジェ大学准教授)
- ◆ 12月11日 “Elemento creador y sustento vital: el maiz en los mitos e imagenes mesoamericanas”  
 (「『人類の起源』と『生命の糧』:メソアメリカの神話と表象のなかのトウモロコシ」)  
 Tomás PÉREZ SUÁREZ (メキシコ国立自治大学文献学研究所マヤ研究センター研究員)  
 <後援:メキシコ大使館>
- ◆ 1月15日 “Los retos actuales de la política en América Latina”  
 (「ラテンアメリカ政治における現在の挑戦」)  
 Manuel ALCÁNTARA (サラマンカ大学教授)
- ◆ 1月18日 「人間中心の都市を創る—ブラジル、クリチバ市の挑戦—」  
 中村轟 (クリチバ市環境局局長補佐、ブラジル持続的開発研究所所長)  
 <共催:外国語学部ポルトガル語学科>

## § 出版物

- ◆ 『2011年度活動報告』 No. 19
- ◆ *Boletín Informativo*, No. LVII
- ◆ 大河トレイシィ『ペルー農村地域における協同組合と地域開発—アルトパロマル環境保全型コーヒー農業協同組合の事例—』 (ラテンアメリカ研究 ILA No.36) (ISBN: 978-4-904704-07-3)  
 第I章 地域開発と協同組合の関係  
 第II章 フニン県チャンチャマヨ郡におけるコーヒー生産と協同組合  
 第III章 AP組合のコーヒー生産  
 第IV章 AP組合が提示し得るメカニズム  
 おわりに  
 主要参考文献  
 要約 (スペイン語)
- ◆ 山元一洋『ブラジルにおける公教育の民主化—参加をめぐる学校とコミュニティの関係—』 (ラテンアメリカ研究 ILA No.37) (ISBN: 978-4-904704-08-0)  
 序章  
 第I章 教育改革の潮流と軍事政権の反動  
 第II章 公教育の民主化  
 第III章 民主的学校運営の枠組み  
 第IV章 サンパウロ市州立初等教育学校における民主的学校運営  
 終章 公教育の民主化がもたらす市民権  
 参考文献  
 要約 (ポルトガル語)

◆ *Encontros Lusófonos* (ISSN: 1346-5058), No.14

講演会

A Casa dos Mortos: do poema ao filme / Debora Diniz

論文

ポルトガル語の定動詞形における強勢付与の規則性と語彙的例外 / 牧野真也

「ブラジリダーデ」の再生産とブランド・ナショナリズム-日本における展開を中心に-/ 渡会環  
〈川〉の統語法-ジョアン・カブラル・デ・メロ・ネットのメタ詩の構造(2) / 宮入亮

研究ノート

Novo Acordo Ortográfico da Língua Portuguesa / Nilta Dias

編集後記

◆ 『イベロアメリカ研究』(ISSN: 0388-1237)

・第XXXIV巻第1号 (2012年度前期)

講演

Francisco GARCÍA-SERRANO “España y América ante la Leyenda Negra: mito y realidad”

Mario NÚÑEZ MARIEL “México en el laberinto del terror”

論文

幡谷則子「コロンビアの紛争地域における農民の抵抗運動—農民保留地(ZRC)の一事例—」

森口舞「ピッグス湾事件亡命指導者、ホセ・ミロ・カルドナの政治思想」

高橋亮太「ブラジルの外交政策形成過程における変化と連続性—ルーラ政権下における外務省の役割—」

書評

尾尻希和「Hataya, Noriko, *La ilusión de la participación comunitaria: lucha y negociación en los barrios irregulares de Bogotá 1992-2003*, traducción del inglés por Alberto Supelano (Bogotá: Universidad Externado de Colombia, 2010, 478p.)」

資料

ラテンアメリカ日誌—2011年—

研究所ニュース

活動日誌

出版物リスト

編集後記

・第XXXIV巻第2号 (2012年度後期)

講演

Carlos. USCANGA, “Relaciones culturales de México y Japón en la Posguerra: un análisis retrospectivo”

論文

遠藤健太「ペロン政権(1946~1955年)の文化政策を再考する」

渡部奈々「現代に継承される「第三世界のための司祭運動」—アルゼンチンにおける市民組織マドレ・ティエラの事例から—」

研究ノート

子安昭子「ブラジル・ルセフ政権の対外政策—就任20ヵ月の動きと特質—」

書評

青木利夫「松久玲子『メキシコ近代公教育におけるジェンダー・ポリティクス』行路社、2012年、302p.」

今井圭子「宇佐見耕一『アルゼンチンにおける福祉国家の形成と変容—早熟な福祉国家とネオ・リベラル改革』旬報社、2011年、312p.」

田中絵梨奈「水谷裕佳『先住民パスクア・ヤキの米国編入—越境と認定—』北海道大学出版会、2012年、248p.」

資料

日本・ラテンアメリカ関係日誌—2011年—

研究所ニュース

活動日誌

出版物リスト

編集後記

## § 来訪者

- 4月 9日 Germán ORTIZ (コロンビア) 聖クラレチアン宣教会  
 4月 13日 Javier Andrés GOLISZEWSKI 駐日アルゼンチン共和国大使館文化担当官  
 5月 11日 Celia HIMELFARB (フランス) グルノーブル政治学院教授  
 6月 16日 Elard ESCALA 駐日ペルー共和国大使館特命全権大使  
 1月 10日 Antonio BOTELHO (ブラジル) リオデジャネイロ研究大学教授  
 3月 21日 Sedi HIRANO (ブラジル) サンパウロ大学名誉教授

## § 図書室

蔵書数：38,503 冊 (和書 4,139 冊、洋書 34,364 冊)  
 受入継続雑誌：92 点、うち洋雑誌 74 点  
 購入図書：315 冊 (和書 72 冊、洋書 243 冊)  
 受贈図書：88 冊 (和書 13 冊、洋書 75 冊)

## § 人事

- ◆ 客員所員 大越翼 (任期 4 月 1 日～3 月 31 日)
- ◆ 客員研究員 Carlos USCANGA (任期 6 月 1 日～7 月 31 日)  
 Yumi GARCIA DOS SANTOS (任期 1 月 1 日～1 月 31 日)
- ◆ 準所員 藤井嘉祥、増山久美、箕輪茂、村瀬幸代、齋藤亜子、千代勇一

## § その他のラテンアメリカに関する所員業績 (ABC 順)

HASEGAWA, Nina

6月2日	発表	「メキシコ 子どもに人生を捧げた作家たち(1872-1972)」分科会 2 文化・社会、日本ラテンアメリカ学会 33 回定期大会於中部大学春日井キャンパス。
7月23日	講演	“Los impresos populares llamados ‘calaveras’”, Conferencia organizada por la Embajada de México en Tokio con motivo del <i>Obon</i> . Tema: Vida y Muerte en las Culturas Mexicana y Japonesa (Embajada de México, Espacio Mexicano).
8月19日 ～9月9日	出張	米国(23 都市)。米国における 100 以上の NGO の援助を得た「正義と尊厳ある平和のための運動」主催の「平和のための米国横断キャラバン」に参加。
10月27日	講義	「歴史家エンリケ・フロレスカーノの『祖国の表象』に照らしてみるメキシコ人のアイデンティティ」、『リレー講座 ラテンアメリカの文化を学ぶ』(於 神奈川県立国際言語文化アカデミア)。
2月28日	論文	“Tres estilos diferentes de acercarse a la infancia del siglo XIX: los impresos de José Martí, Miguel de Quezada y Antonio Vanegas Arroyo”, <i>Anuario de la Facultad de Estudios Extranjeros de la Universidad Sofía</i> , No.47, pp.173-194.

幡谷 則子

5月27日	発表	“Land Property, State-building, and Conflict in Colombia” The 2 <sup>nd</sup> International Workshop at JICA Research Institute, 26-27 May, Tokyo. Sergio Coronado との共同報告。
6月2日	学会報告	「コロンビア紛争地域における土地問題と農民運動—農民保留地(ZRC)の事例—」、日本ラテンアメリカ学会、第 33 回定期大会分科会報告(於 中部大学)。
8月17日 ～9月20日	出張	「紛争後の土地問題」に関する調査(コロンビア)及び農民組織と連帯経済に関する予備調査(ブラジル)。
10月25日	論考	「トランスミレーニオーボゴタの BRT システムの発展と課題—」『ラテンアメリカ時報』No.1400、6-10 ページ。
11月10日	論評	山崎圭一「ルーラ政権以降のブラジルの住宅政策の特徴と課題」に対する論評、ラテン・アメリカ政経学会第 49 回全国大会(於 東洋大学)。

11月30日	報告	「経済グローバル化と社会的排除—南米コロンビア農村の事例から—」立命館大学経済学会セミナーシリーズ(於 立命館大学)。
12月	研究ノート	「存在否定された民衆の土地と生業を守る闘い—コロンビア、ボリバル県南部地域における鉱山民組織の事例」、『ラテン・アメリカ論集』第46号、37-55ページ。
3月9日	報告	“Structure of land ownership, armed conflict and State-building in Colombia”, The 3 <sup>rd</sup> International Workshop (JICA 研究所)、Sergio Coronado との共同発表。
3月17日 ～25日	出張	ボゴタ、コロンビアの主要私立大学との学術交流促進のための出張およびハベリアーナ教皇庁立大学共同研究者とのコロンビアにおける土地問題に関する追跡調査。
3月22日	講演	“El mecanismo de exclusion social (desplazamiento y despojo de tierra) en la sociedad local en el contexto nacional de Colombia. Participación comunitaria en la zona de conflicto: la estrategia fundamental en la lucha de resistencia” (於 Universidad Pedagógica y Tecnológica de Colombia)。

### 岸川 毅

6月23日	学会報告	「19世紀ラテンアメリカの政治構造と非公式制度:メキシコの場合」、日本比較政治学会第15回研究大会(於 日本大学)。
3月12日 ～20日	現地調査	メキシコ市(国立公文書館)。19世紀末以降のメキシコ連邦議会と政党政治に関する調査、日本学術振興会 科学研究費補助金 基盤研究(C) 課題番号 24530124。

### 子安 昭子

2月20日	論文	「ルセフ-オバマ時代のブラジルと米国—双方向の二国間関係を目指して」、『ラテンアメリカ時報』No.1401、17-20ページ。
-------	----	---

### NEVES, Mauro

9月3日 ～11月29日	現地調査	ブラジル、アルゼンチン。
-----------------	------	--------------

### 田村 梨花

10月27日	学会報告	「もう一つの世界」のための教育—ブラジルの NGO による教育の多様性の分析から—」日本教育社会学会第64回大会 テーマ部会3「ノンフォーマル教育への社会学的アプローチ」(於 同志社大学)。
--------	------	---

### 谷 洋之

8月17日 ～29日	講義	“Desarrollo económico de Japón y México: Una perspectiva comparativa”, Cátedra Shigeru Yoshida de Estudios Japoneses (於 Instituto Tecnológico Autónomo de México – ITAM).
8月23日	講演	“Desarrollo económico de Japón y México: Una perspectiva comparativa” (ITAM).
8月27日	講演	“La agricultura del Japón actual: ¿Una oportunidad para la agricultura mexicana?” (Instituto Tecnológico de Jiquilpan).
8月29日	講演	“La agricultura del Japón actual: ¿Una oportunidad para la agricultura mexicana?” (ITAM).
11月11日	論評	受田宏之「有機農業とコミュニティ開発 メキシコ、トラスカラとユカタンの事例」ラテン・アメリカ政経学会第49回全国大会(於 東洋大学)。
3月15日 ～22日	出張	メキシコ。学術交流協定・学生交換協定締結校の新規開拓・関係強化に向けた調査および交渉のため。
3月29日	論文	「メキシコにおける農地所有制度の変遷」、北野浩一編『ラテンアメリカの土地制度とアグリビジネス』(調査研究報告書)アジア経済研究所、13-30ページ。

YAMAGUCHI, Ana Elisa

10月26日	研究発表	「在英ブラジル人についての基礎的調査研究」第9回研究会一人の国際移動研究会。
2月23日～ 3月3日	現地調査	イギリス、「英国移民政策と在英ブラジル人の生活戦略の基礎的調査研究」、日本学術振興会 学術研究助成基金助成金 若手研究(B)。

吉川 恵美子

3月1日	シンポジウム	早稲田大学演劇博物館演劇講座 シンポジウム「佐野碩再考」における座談会「佐野碩と現代」にパネリストとして参加（パネリスト:藤田富士男、菅孝行、田中道子、吉川恵美子）。
3月27日	年鑑	「ラテンアメリカ演劇-2012 メキシコのパフォーマンスをめぐって」『THEATRE YEAR-BOOK 2013 Theatre Abroad 諸外国の演劇事情』、国際演劇協会 (ITI/UNESCO)日本センター、104-110 ページ。

上智大学イベロアメリカ研究所

〒102-8554  
東京都千代田区紀尾井町 7-1  
  
Tel. 03-3238-3530  
Fax. 03-3238-3229  
E-mail: [ibero@sophia.ac.jp](mailto:ibero@sophia.ac.jp)  
Web site: <http://www.info.sophia.ac.jp/ibero>

所長 幡谷則子  
副所長 Helena TOIDA  
正所員 Nina HASEGAWA  
岸川毅  
子安昭子  
Mauro NEVES  
田村梨花  
谷洋之  
Ana Elisa YAMAGUCHI  
吉川恵美子  
名誉所員 Gustavo ANDRADE  
Jaime FERNÁNDEZ  
林屋永吉  
堀坂浩太郎  
Osvaldo HURTADO  
今井圭子  
小林一宏  
三田千代子  
水野一  
中川和彦  
清水憲男  
高山智博